

- ウ. 教頭の職務  
エ. 教頭の教育課程管理について  
オ. 教頭の教職員管理について  
カ. 教職員の服務について  
キ. 教職員の勤務について
- (5) 小・中学校校長研修会
- ① 目的  
本県公立小・中学校長に対し、学校管理運営上の諸問題ならびに学習指導・生徒指導に関する研究を深め、管理職としての資質の向上をはかる。
- ② 主催 福島県教育委員会  
③ 会場 国立磐梯青年の家  
④ 期間 昭和46年5月18日～20日  
⑤ 参加者 小学校 119名  
中学校 61名 計 180名  
⑥ 講師 文部省初等中等教育局地方課  
調査係長 菊地 洋 男  
⑦ 指導者 義務教育課長、社会教育課長  
義務教育課主幹、主任指導主事、  
指導主事、管理主事
- ⑧ 講習内容  
ア. 職員団体の動向と教職員の管理について  
イ. 社会教育について  
ウ. 校長の職務について  
エ. 教育課程の管理について
- (6) 小・中学校算数・数学教育現代化講座
- ① 目的  
算数・数学教育をどのように改善したらよいかについて、講義・演習・授業研究等とともに研究協議し、数学教育現代化の本質を理解させ、本県数学教育の進展と教職員の指導力の向上をはかる。
- ② 主催 福島県教育委員会  
③ 講師 福島大学教育学部教授 佐藤 俊太郎  
県教育庁義務教育課指導主事 遠藤 勉
- ④ 期日及び会場  
○川俣小学校(信夫) 5月25日～27日  
○芳山小学校(郡山) 5月17日～19日  
○須賀川第一小学校(岩瀬) 9月28日～30日  
○勿来第一小学校(いわき) 10月25日～27日
- ⑤ 参加者  
○川俣会場 小学校 25名 中学校 15名  
○郡山会場 小学校 55名 中学校 35名  
○須賀川会場 小学校 35名 中学校 20名  
○勿来会場 小学校 70名 中学校 45名  
計 185名 115名
- ⑥ 講義内容  
ア. 講演 数学教育の現代化について  
イ. 講義  
○算数・数学教育の動向と問題点  
○数学的な見方・考え方  
○教材研究の進め方  
○集合・関数・確率・統計の指導について  
ウ. 授業研究
- (7) 中学校理科教育現代化講座
- ① 目的  
県内の中学校理科担当教員に対し、理科教育現代化の考え方を理解させ、それに即した指導法の研修を行ない、資質の向上をはかる。
- ② 主催 文部省、福島県教育委員会  
③ 期間 昭和46年7月26日～30日(5日間)  
④ 会場および担当教育事務所  
○伊達町立伊達中学校 県北  
○石川町立石川中学校 県中  
○会津若松市立第二中学校 会津  
○富岡町立富岡第一小学校 相双  
⑤ 受講者 4会場 計90名  
⑥ 講師および助手  
各会場の講師は、各教育事務所担当指導主事および中・高等学校教諭の中から適任者を得て37名依頼した。助手は講師が交替であたった。
- ⑦ 講座内容  
ア. エネルギー概念  
イ. イオンモデルの形成  
ウ. 光合成と呼吸  
エ. 生物の分類  
オ. 地学教材における科学的な見方・考え方  
カ. 落下運動  
キ. 火成岩の組成と成因
- (8) 中学校技術・家庭科実技講習会
- ① 目的  
中学校の技術・家庭科を担当する教員を対象として、実技に関する指導力の充実向上を図る。
- ② 主催 文部省、福島県教育委員会  
③ 対象管内、期日、参加人数、会場等
- | 対象地区 | 期 日        | 参加者数 |    | 会 場      |
|------|------------|------|----|----------|
|      |            | 男子   | 女子 |          |
| 会津   | 耶麻 8月3・4日  | 20   | 20 | 喜多方第二中学校 |
| 県中   | 田村 8月4・5日  | 19   | 19 | 三春中学校    |
| いわき  | いわき 8月5・6日 | 40   | 40 | 平第二中学校   |
- 毎日午前9時より午後4時まで  
④ 講習内容、担当講師  
男子向き  
第1日 機械(動く模型の製作)  
県教育センター指導主事 遠藤 徳  
第2日 電気(低周波増幅機の製作)  
福島市立福島第三中学校教諭 阿部 昭生  
女子向き  
第1日 家庭電気(家庭電気機器の点検修理)  
県教育庁義務教育課指導主事 小池 昭  
第2日 家庭機械(裁縫ミシンの点検修理)  
県南教育事務所指導委員 須釜 千代